

●期間・場所

2017年4月22～27日 ハワイ・オアフ島ホノルル コンベンションセンター

●発表演題名

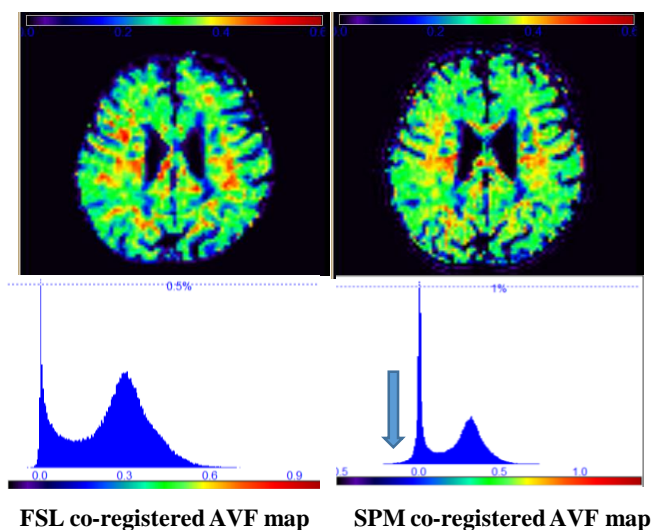
The pitfalls of MR fiber g-ratio mapping in neurological disease patients

●発表者

堀正明、鶴島康晃、野尻龍二

●内容

トピックの一つである定量に関する発表に参加しました。MR fiber g-ratioは白質線維の軸索とミエリン直径に対する軸索の比として定義された定量値であり、従来のMRIでは得ることができない神経組織の微細構造の定量的情報を得ることができる新しい手法として臨床的な応用が期待されています。しかしMR fiber g-ratioは定量値であるにも関わらず、被験者の状態や解析する方法によっては異常値を示すことがあり、今回はfiber g-ratioを解析する上での落とし穴について事例を交えて発表を行いました。



ハワイ オアフ島コンベンションセンター